

生きがい創造プロジェクト

Wonderful Aging



Thank You For All ～すべての人に感謝を～ May.11th.2020

青葉が美しい季節となった5月、
今回もワンダフル大学院は
オンラインで行われた。
テーマは「Thank You For All」。
新型コロナウイルスが大流行
している現在、
自粛で家にいる機会も増えている。
だからこそ気付ける感謝
「ありがとう」を言葉に
することができたらな
という思いでテーマが決められた。
また今回は、
「多世代ワークショップで
心を繋ぐ」という目的意識が
4月より更に高まり、
画面越しであるはずのみんなが
いつの間にか同じ空間にいる
ようなあたたかい雰囲気
次第に変化していった。

Menu～本日のアクティビティ～

- 1、校歌
- 2、ありがとうエピソード
- 3、スマホタブレットスタンド作り
- 4、写真撮影

1、校歌

それぞれお気に入りの飲み物を片手に乾杯し、ワンダフル大学院スタート！！乾杯の後は校歌を歌い楽しい雰囲気！！



本日の司会は
まなちゃん、かなちゃん



2、ありがとうエピソード

「自粛期間」という環境の中今だからこそ感じられるありがとうをそれぞれがカラフルなハートの紙に書き、感謝の気持ちを改めて思い出す心が優しくなるような時間が流れた。また共感できたら「いいね、いいね」とみんなでリアクションを取ったり、カラフルな紙を持ち寄ることによって画面も華やかになり、目的の3つのポイントをしっかりと意識した企画となった。



感謝の気持ちを
忘れないことって大切！

わすれない
坂田さん

いいね！！

お手紙素敵♡

絆を深めよう
鈴井さん

一本の電話
高橋さん

いいね！！

ありがとう
近本さん



それぞれのオリジナリティ
溢れたスタンドに！



3、4 スマホタブレット スタンドづくり

彩奈ちゃんのオッケーポーズと共にスマホタブレットスタンド作りスタート！この企画はAさんとPちゃんで行ってみたいことを考え、みんなで作り上げた企画だ。ただ当日に参加するだけでなく、準備からみんなで進められたので、みんなのワクワク度も上がり終始和やかな雰囲気でスタンド作りは進んだ。それぞれ好きなマスキングテープを使ってデコレーションをしたスタンドはワンダフルのLINEグループで写真を通して共有されることにより、みんなの個性がたくさん垣間見えた。ワンダフル大学院が終わってもLINEのトークでは楽しい雰囲気がしばらく続いた。3つのポイントである同調、個別性、目的の共有を意識することで参加者の会話活性化、楽しさや達成感を高めることができた。



～ Thank you for all ～

今回のオンラインワンダフル大学院のテーマ「Thank you for All～すべての人に感謝を～」には、このような意味が込められていた。
新型コロナウイルスが世界中で大流行し、医療崩壊や、各地で感染拡大が起こった。私たちの日常も緊急事態宣言により、外出自粛を強いられ、非常に厳しい生活と強いられることとなった。
そんな中私たちが安心して生活を送れるのも、最前線でコロナウイルスと戦ってくれている医療従事者の方々のおかげだ。その方々に対して感謝の気持ちを忘れてはならないと考えた。
そこで、今回のワンダフル大学院では、日頃は気付かない、自粛期間の今だからこそ気付く感謝を伝えようということになった。

zoom

×



Recette

LINEを使った心のつなぎかた

POINT コツ

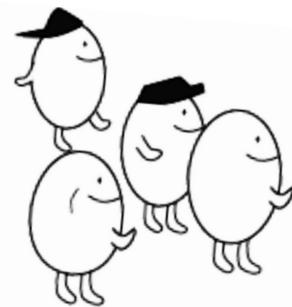
- POINT 1 : 全員で同じ動きをする (同調性)
- POINT 2 : 一人一人に問いかける (個別性)
- POINT 3 : 一緒にものを作る (目的の共有)

COMMANDER 手順

- 1 : みんなで同じ動きをして、グループへの参加を
- 2 : 一人一人に声をかけて安心感を
- 3 : 技術サポートして、スムーズに参加を
- 4 : リアクションを促してグループの共感を
- 5 : モノづくりをして、好きな参加の仕方の選択を
- 6 : 作ったものを見せ合って、一人一人に注目を
- 7 : 写真撮影・みんなで声を出して、楽しさの共感を

～ ゲストの方々から次のようなご講評をいただいた ～

- ・一人一人の発言に対して、大きくジェスチャーで反応しているところがよかった。
- ・オンラインだと、どうしても一人が主役になってしまうが、一人一人が大きなりアクションをとることで画面の中が盛り上がり、より一体感が出るのではないかと (日本大学ミヤタ先生)
- ・ほとんどの人が「楽しい！」を共有できていたのでは？
全員で共有できるまであと一息！
- ・今の時代、人を孤立させてはいけない。なるべく物理的距離をとらなければならない今の状況でも、人との繋がりを保つことができるこの取り組みは素晴らしい。(ソフトバンク株式会社サカイ様)
- ・時代とともにどんどん便利になっていく社会の中で、その変化についていけない人々も一定数いる。
- ・その中で、オンラインを通して多世代がコミュニケーションが取れるこの活動は素晴らしい、新しい時代の可能性を感じる。
- ・これからの社会を変える取り組みに参加できていることに誇りを持とう！ (上田先生)



次回も
お楽しみに♪



今日も
ワンダフル
！

【次回予告】

オンラインワンダフル大学院

6月8日 (月曜日)
11:00～11:30

LINEにて開催！！

～今後のワンダフル大学院について～

6月、7月のワンダフルはLINEでの開催
8月はお休み
9月以降は未定となります。